

番号	4 - 17	申請者	主任栄養士 須加原 結乃
<p>【審査申請課題】</p> <p>重症心身障害児(者)の水分摂取量の実態調査</p>			
<p>【審査課題の概要】</p> <p>重症心身障害児(者)の必要水分量は、年齢、体重だけでなく流涎等も考慮する必要があるが、当院の重症心身障害児(者)病棟は、長期入院患者が多く、水分摂取量に過不足がないかどうか十分な検討が行えていない。重症心身障害児は空腹や口渇を適切に表現できず、空腹や口渇があっても食事や水分を摂取できないため脱水症に陥りやすい。重症心身障害児(者)の水分、電解質は、摂取カロリー、嘔吐や唾液の排出などの消化管液喪失量、薬剤の影響、腎機能、中枢神経障害による内分泌学的異常状態に大きく影響される。薬剤の影響については、てんかんの第一選択薬として推奨されているカルバマゼピンの副作用として低ナトリウム血症が報告されている。それ以外に、過剰な水分摂取が低ナトリウム血症を引き起こす可能性も考えられる。本研究では、重症心身障害児(者)の必要水分量と適切な摂取量の検討を目的として水分摂取量の実態調査を行う。</p>			
審査結果	承認 (令和4年12月1日)		